

広島高速5号線シールドトンネル工事に関する
安全・安心対策協議会（牛田地区）の開催結果について

令和2年6月26日
道路企画課

1 要旨

広島高速5号線シールドトンネル工事における透明性の確保並びに地域住民の安心の構築に向けた取組として、住民代表、施工業者、計測コンサルタント、公社で構成する「第1回安全・安心対策協議会（牛田地区）」を開催し、施工状況等の報告や地域住民との意見交換等を行ったので、その結果を報告する。

2 開催概要

- (1) 日 時：令和2年6月24日（水）10：00～12：00
- (2) 場 所：牛田地区現場ステーション
- (3) 構成員：住民代表（牛田東一丁目3名，牛田東三丁目3名），
施工業者，計測コンサルタント，広島高速道路公社
- (4) 説明内容：
 - ・工事進捗状況の報告（現時点の掘削位置等）
 - ・事前計測結果の説明（地表面変位，騒音，振動）

3 主な意見・質問と回答

| 意見・質問 | 回答 |
|--|--|
| ・いつ頃牛田地区の掘削に入るのか。 | ・8月に牛田地区の掘削に入っていく予定である。 |
| ・地表面変位の事前計測結果について、（季節変動等の）バラつきがあるが、どうやって沈下量を計測管理するかを説明してほしい。 | ・施工時の計測管理方法については、牛田地区の掘削に入る前に、住民説明会で説明するよう考えている。 |
| ・牛田地区の工事に入る前までに、住民が納得できるまで説明してほしい。 | ・今後の住民説明会等において、理解が得られるよう丁寧に説明させていただく。 |
| ・これまで牛田地区は（泥水を抜かず）カッター交換しないで掘るという説明を受けてきたが、カッター交換せずに掘れるとは思えない。 | ・現在、牛田地区において泥水を抜いた場合の検討を行っているところであり、この対策については、今後説明させていただく。 |

4 今後の対応

牛田地区の掘削開始に向けて、シールドマシンの掘進方法、地表面沈下の計測管理方法について施工管理委員会において審議し、その後、住民説明会を開催する。

住民代表の意見等を踏まえ、引き続き、広島市及び公社と連携し、住民の理解が得られるよう丁寧な対応に努めながら、着実な事業推進に取り組んでいく。